



にぎわい 通信



- 日本海にぎわい・交流海道ネットワーク通信 -

会員だより

< 敦賀市 >

～ 敦賀港 - 日本海側初の R O R O 船定期航路開設！～

敦賀港は昭和 4 5 年 8 月、新日本海フェリー(株)による小樽港へのフェリー就航以来、北陸はもとより近畿圏、中京圏、中部圏と北海道との結節点として発展してまいりました。

本年 6 月 1 2 日、近海郵船(株)が太平洋航路(苫小牧港～大阪泉大津港)に配船していた貨物専用船を物流機能の合理化を高めるために、日本海側としては初めて R O R O 船の定期航路を敦賀港に開設しました。鞍山北埠頭への初入港には、R O R O 船「つるが」の高梨宗一船長やクルーたちを敦賀市の坂本助役が記念品と花束を贈呈し歓迎しました。



太平洋航路を日本海側・敦賀港へシフトすることによりトランジットタイムが片道 1 3 時間も短縮され、敦賀港 - 苫小牧港間が 2 4 時間で結ばれることになりました。このことにより運航回数も現在の 2 隻(つるが、ほくと)で、太平洋航路より 1 便多い週 4 便が可能となっております。

同社によれば、今後の輸送量は更に 1 2 月に新造船 1 隻を投入するため、週 6 便体制となり、年間 3 万台(1 2 m トレーラー換算)程度が見込めるそうです。なお、取扱貨物は苫小牧港から農産物、水産物、林産品、紙製品などが、また敦賀港からは日用品全般、建材、資材、機械、部品、鋼材等が運ばれています。

今回の R O R O 船定期航路の開設は敦賀港の機能を高めるものであり、地域経済の活性化に大きく寄与することでしょう。

日本海側の玄関口として敦賀港は、海外との定期コンテナ船、北海道とのフェリーと R O R O 船の両輪が機能する港としてさらなる前進へ大きな一歩を踏み出しました。

会員だより

< 赤泊村 >

～ 日本海海上大相撲について （毎年 8 月 1 日実施）～

当赤泊港祭りのメインイベントとなっている海上相撲は、昭和 30 年ころ、赤泊村商工祭のイベントとして、当時の役員諸氏の発案により実施されたのが始まりとされています。娯楽の少なかった当時、相撲は最大の娯楽として、特に夜相撲はおおいに賑わったものですが、最近当村ではまったく消滅してしまいました。しかしながら、海上相撲だけは年 1 回の行事として人気を集め、昭和 51 年商工祭が赤泊港祭りとなって村を挙げての祭りとなると、一躍そのメインイベントとなりました。土俵の状態が不安定(波に揺れ水に滑る等)なため思わぬ決まり手が続発し、強い者が必ず勝つとは限らないこと、勝っても負けても水しぶきをあげて海に落ちる涼感、更に最近では、夏休みの学校行事として小中学生のときからこの相撲に親しむこと等あいまって、すっかり赤泊の夏の風物詩となりました。



海上の土俵を設置する所の水深は約 3 . 5 m あって、土俵から海に落ちてケガをしたりすることはありませんし、消防署のレスキューダイバーを配置する等安全には十分配慮しております。

この日本海海上大相撲の勝者（3 人抜き、5 人抜き、7 人抜き等）には、それぞれに豪華賞品(トロフィー・地酒・商品券・カニ食放題付宿泊券など)を用意しております。

また、5 人一組の団体戦も大変人気があり、対岸の寺泊町をはじめ島内の各団体が優勝を目指して対戦します。団体戦優勝チームにも豪華景品と賞金が贈られます。

以上が赤泊港祭りにおける海上相撲の概要です。不明の点がございましたらお問い合わせください。

赤泊港祭り実行協議会

事務局 赤泊村商工会内 (0259 - 87 - 2200) または

赤泊村役場企画商工観光課 (0259 - 87 - 3111)

トピックス

事務局(北陸地方整備局)の担当が変わりましたのでご報告します。平成 13 年 1 月以來、北陸地方整備局の海域環境・海岸課が担当していましたが、港湾計画課に担当が変わりました。これからもよろしくお願ひします。

旧：北陸地方整備局 海域環境・海岸課
皆川・浦野

新：北陸地方整備局 港湾計画課
武田・津田
(tel : 025-265-7781、fax : 025-230-3680)

編集後記

9 月に発行する予定だった「にぎわい通信」の発行が今頃になり申し訳ありませんでした。舞鶴での総会から早 3 ヶ月が経ちました。遅くなりましたが、舞鶴市の皆様には大変お世話になりました。そして舞鶴の総会に参加していただいた方々ありがとうございました。今は総会の後片づけと来年の新潟での総会の準備を少しずつ始めています。

担当が変わりましたが、これからも「日本海にぎわい・交流海道ネットワーク」の活動にご協力をお願いします。私も、ますますこのネットワークが発展しますことを祈っています。約 2 年間ありがとうございました。(浦野)

- - - 編集・問い合わせ先 - - -
日本海にぎわい・交流海道ネットワーク事務局
北陸地方整備局 港湾空港部
港湾計画課
〒951-8545 新潟市白山浦1-332
tel : (025)265-7781
Fax : (025)230-3680